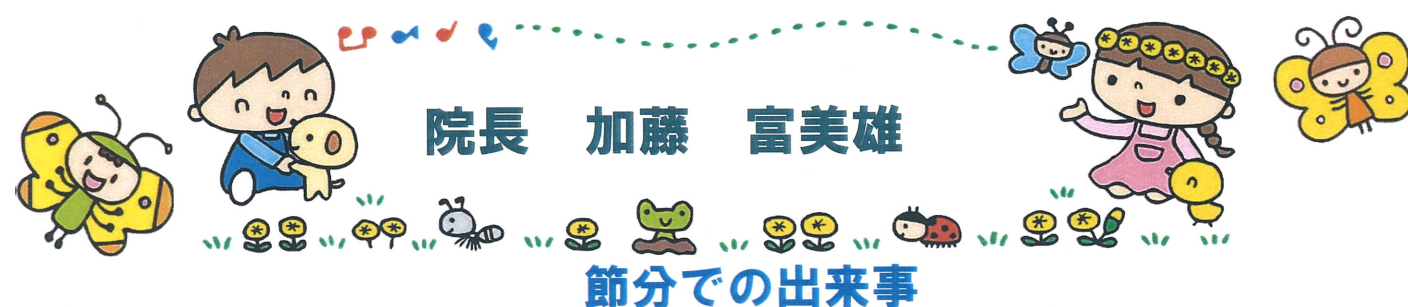




ちいさな手



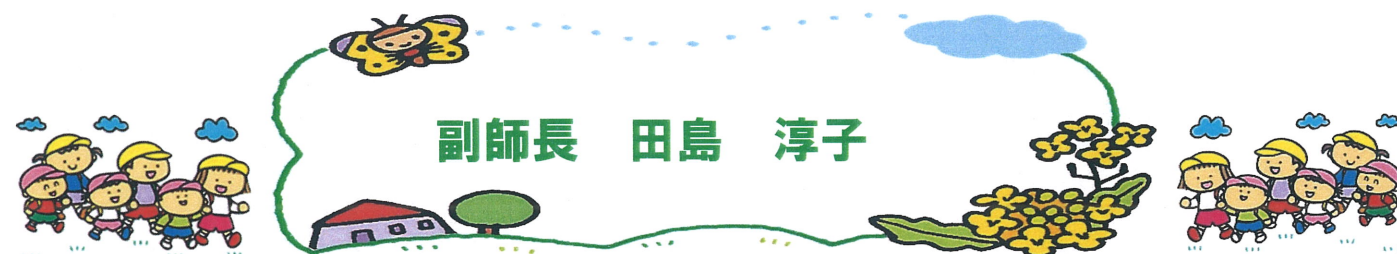
令和3年3月 第42号
 社会福祉法人 済生会 済生会川口乳児院
 〒332-0021 埼玉県川口市西川口 6-9-7
 TEL 048-256-8500
 FAX 048-256-9870



梅の開花便りを聞く季節になりましたが、一向に新型コロナウイルスは収まらず児童や職員が感染しないか危惧する毎日です。

節分の豆まきでのことです。「鬼は外～」を「コロナ外～」と言って豆まきしていると、聞いていた子どもたちに「間違えているから正しく言わないと鬼が来るよ」と言われてしまいました。新型コロナウイルスをバイキンマンに例えて話をすると、真剣に聞いていました。みんなの手には見えないバイキンがいるからしっかり洗いましょうとお話すると、早速手を洗いに行きピカピカお手手になったよと自慢げに笑顔一杯です。

子どもたちもあわあわ石鹸での手洗いやアルコールでのシュシュ消毒（手指消毒）を積極的にしてくれるようになりました。



心地よい春風の吹く季節となりました。毎年年度末は退所する子どもが多く職員にとっては寂しい時期です。退所児童の年齢も上がり退所する頃には上手に会話できる子も多くなりました。先日里親委託になる子どものお別れ会が開かれました。子ども達がお菓子の家を作って食べました。デコレート用のチョコやクッキーはデコレートされる前に口の中に入れてしまい大笑いしました。夢のあられるお菓子の家を食べた後、里親委託される子どもが挨拶をしました。「みんないつもありがとう」「みんなだいすきだよ」と。こちらこそどうもありがとう。これからも元気に笑って大きく育ってね。



クッキーの型抜きを行ないました。保育者のお手本を見て真剣に型抜きに取り組む子、生地をつつく子、手でこねて感触を楽しむ子、それぞれ子どもたちの好きなようにクッキーの型抜きを楽しみました。

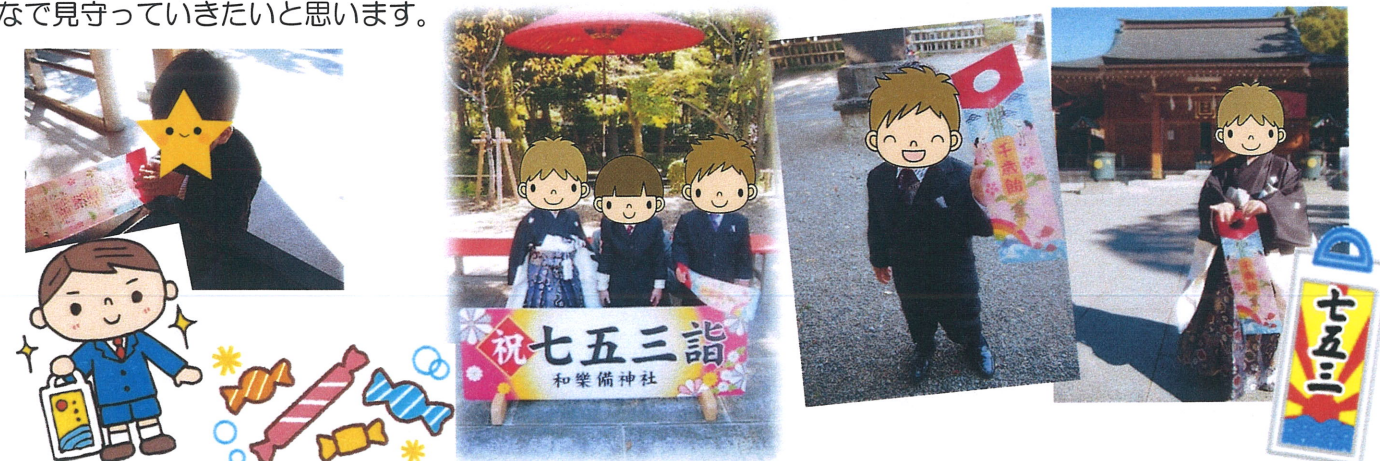
作ったクッキーはその日のおやつで食べました。自分で作ったクッキーを探したり、好きなクッキーを選んで食べたり、笑顔いっぱいのおやつタイムになりました。

おやつ後はハロウィンの仮装をして、子どもたちから保育者へクッキーをプレゼントしました。かわいい衣装に身を包んだ子どもたちが持ってきてくれたクッキーに保育者も大喜びの楽しいハロウィンになりました。



晴天の中、七五三のお参りに行きました。晴れ着に着替えてみんなに挨拶に行くと「かっこいい」という声に少し照れた表情をしていました。挨拶を終え、車で神社へ出発。お友達と一緒にとても楽しそうな声が車内に響いていました。

神社に着くと慣れない草履や革靴に苦戦しつつも自分でお賽銭を入れお参りが出来ました。カメラを向けるととびっきりの笑顔を見せ、とてもかっこいい写真が撮れました。子ども達の健やかな成長をこれからも職員みなで見守ってきたいと思います。





海組

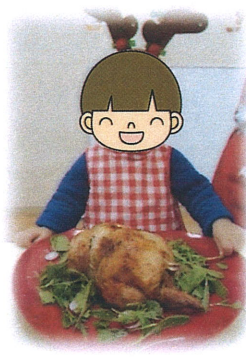
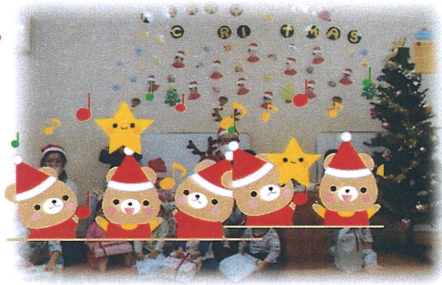
今年度は新型コロナウイルスの影響でクリスマス会は中止となりました。クリスマスの雰囲気味わう為、子ども達一人ひとりがサンタの衣装を着てクリスマスツリーの前で写真を撮りました。小さいサンタさんは皆とても可愛らしいです。

そして後日、サンタさんも来てくれました。サンタさんを見て泣く子、キョトンとしている子と様々な表情を見せています。プレゼントを貰い、開封すると新しい玩具に興味津々で、キラキラした表情が印象的でした。来年もサンタさんが来てくれるといいね！そして、来年はクリスマス会が開催されることを切に願います。



空組

12月15日、クリスマスの食事会が行われました。お部屋の真ん中にはツリーが飾られ、いつもと違う雰囲気にそわそわする子ども達。職員が大きなローストチキンを目の前で切りわけのを興味津々に眺めています。初めてのチーズフォンデュは、型抜きやヘタ取りのお手伝いをした野菜を上手につけて食べられました。デザートにイチゴを食べていると…鈴の音とともに院長サンタさんが登場！一人ずつプレゼントを貰い、楽しい時間を過ごすことが出来ました。食事会の後はサンタさんの話題で持ちきりでした。



新年が始まり、子ども達は院長さんから一人ずつお年玉をいただきました。子ども達の中には「明けましておめでとうございます」と上手にお辞儀をして挨拶ができた子もいました。毎年、お年玉を持って駄菓子屋さんへ買い物に出掛けていますが、今年は院内で駄菓子屋さんを行ないました。買い物カゴを持って、色々なお菓子の中から好きな物を選んで買う体験をする事ができ、大満足な様子でした。今年も子ども達が健康で楽しい日々が送れますように。



今年の節分は、2月2日。3密を避け、各クラスで行ないました。海組は青鬼が入り口のドアをドンドン叩きながら登場。青鬼を見て泣き出す子もいれば、泣かずに抱っこしてもらおう子など様々です。空組は鬼の登場にギャーギャー泣き叫ぶ声が、部屋中に響き渡っていました。最後は一人ずつ鬼と写真を撮りました。来年は皆で出来るように「鬼は外、コロナ外、福は内」と各クラスで、元気に豆まきをしました。



済生会川口乳児院

〔理念〕

済生会の社会的役割を理解し、心身共に健やかに成長できる保育看護を提供し、児童と保護者を支援します。

〔基本方針〕

1. 根拠に基づいた適切な養育の提供。
2. 児童の権利を尊重し、健康と安全性を高める。
3. 親子の絆を大切に、家庭との信頼関係を築き地域との連携を図り家庭復帰を支援する。
4. 病気や障害を持つ児童は、必要な医療を受けながら健康に育つよう援助する。